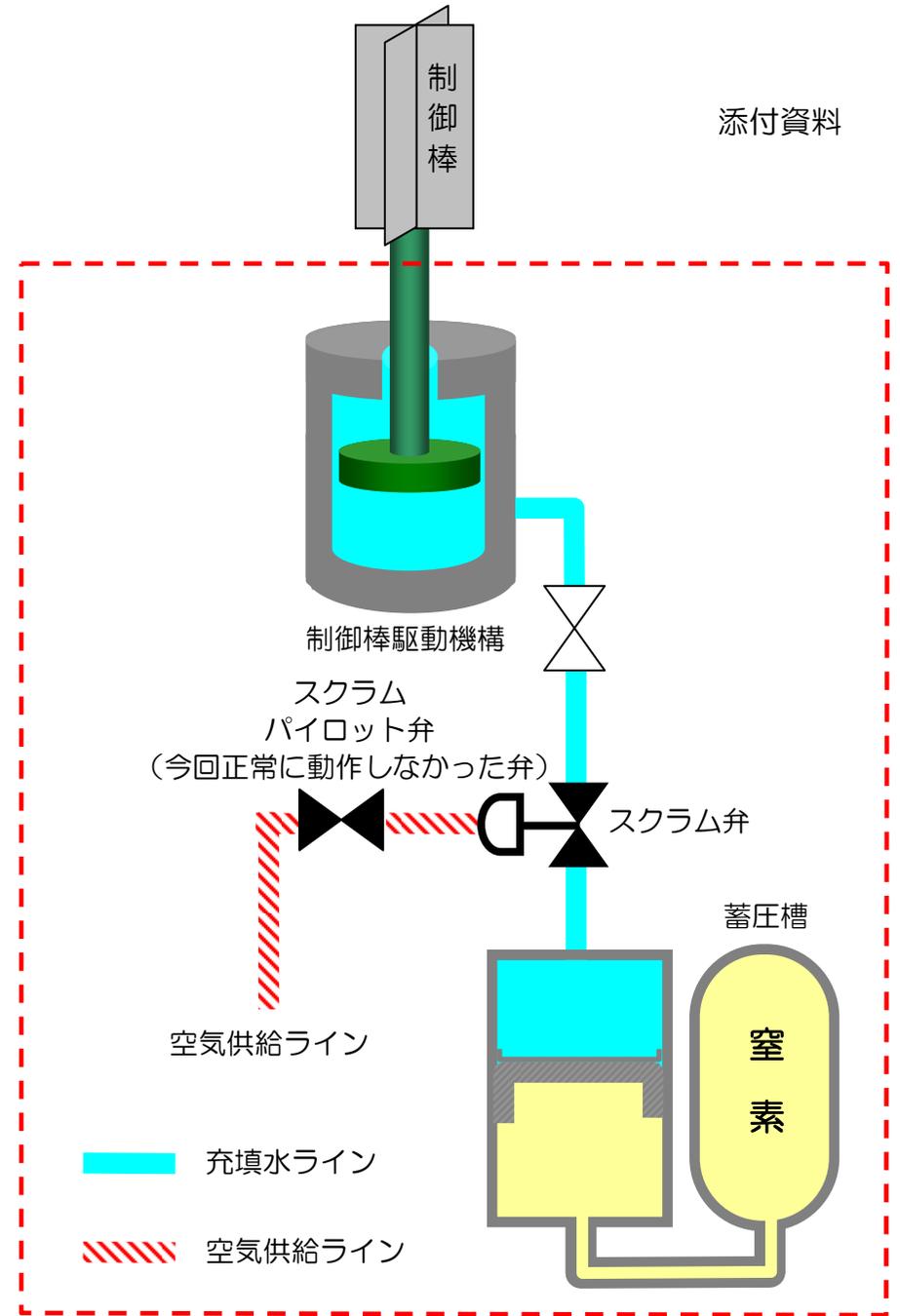
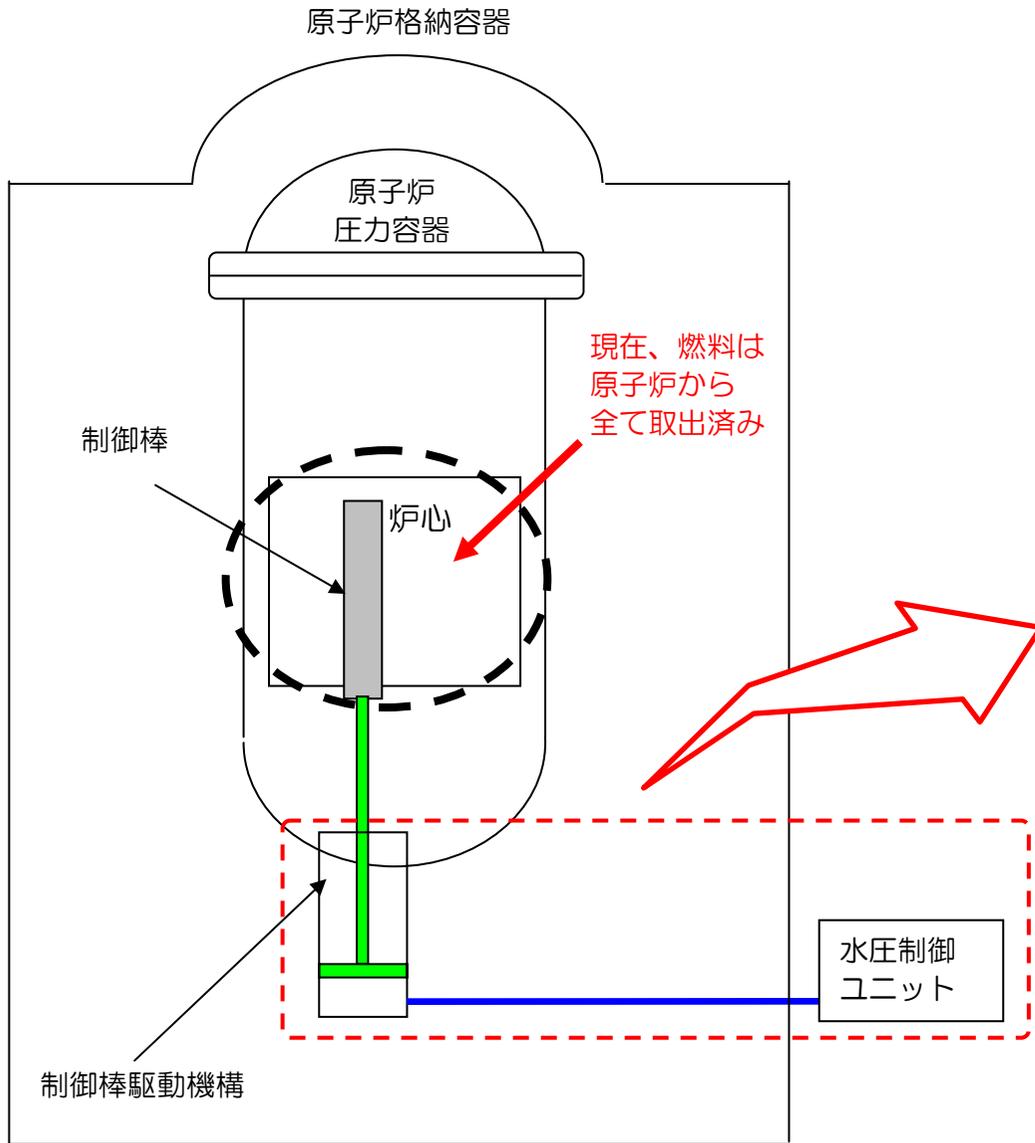


区分：Ⅲ

号機	7号機	
件名	定期検査中における制御棒の水圧制御ユニットに関する弁の不具合について	
不適合の概要	<p>(事象の発生状況) 定期検査中の7号機において、平成23年10月8日午後7時30分頃、点検後に実施する確認試験として、制御棒を駆動させる水圧制御ユニット*<sup>1</sup>に103体設置しているスクラムパイロット弁*<sup>2</sup>の動作確認を行っていたところ、1体の弁が正常に動作しないことを確認いたしました。</p> <p>(安全性、外部への影響) 現在、7号機は、全ての燃料を原子炉から取り出しており、保安規定等によりスクラム機能は求められていないことから、プラントの安全性に問題はありません。 また、本事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* 1 水圧制御ユニット 緊急時に制御棒を炉心内に挿入するため、制御棒駆動機構に高圧の充填水を送り出す装置。</p> <p>* 2 スクラムパイロット弁 スクラム弁に駆動用空気を供給するための電磁弁。通常時はスクラム弁へ空気を供給し、空気の圧力によりスクラム弁を閉じた状態に保っているが、緊急時には空気の圧力を抜くことでスクラム弁を開き、原子炉に制御棒を挿入させる機能を持つ。</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p>&lt;安全上の重要度&gt; 安全上重要な機器等 / その他設備</p>	<p>&lt;損傷の程度&gt; <input type="checkbox"/> 法令報告要 <input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要 <input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>今後、不具合が確認されたスクラムパイロット弁について、予備品への交換を実施します。 なお、他のスクラムパイロット弁については、不具合は確認されておられません。</p>	



柏崎刈羽原子力発電所7号機 水圧制御ユニット 概略図